

学校教育目標「違いを認め、高め合って、なりたい自分へ伸びゆく子」の育成

学校だより 奈佐っ子 令和3年2月19日 No.12

## 奈佐小学校「ありがとうプロジェクト」

明治6年に始まった奈佐小学校も、あと1か月ほどで閉校となります。緊急事態宣言の延長により、保護者・地域みなさんに子どもたちの様子を見ていただけない状況ではありますが、学校への感謝の気持ちを伝える取組や、全校生でやりたいことなどを、児童会が中心となって全学級から意見を集め、思い出作りを進めています。写真でご紹介します。

### 窓メッセージ

本館2階車道側の窓に、「奈佐小学校 今まで ありがとう たくさんの 楽しい 思い出は一生忘れない！」と文字メッセージを貼っています。



### 校舎の飾りつけ

校舎を素敵に飾り付けることで、「ありがとう」の気持ちを伝えるとともに、学校を素敵な場所にします。



### 学校にお手紙を書く

一人一人、学校にあててお手紙を書きます。手紙は学校文集「なぎさ」に載せます。

### 全校合唱

全校生で嵐の「ふるさと」を歌っています。閉校式終了後のセレモニーで歌います。

### 全校遊び

体育委員会が奈佐っ子タイムを活用して校舎全部を使ったかくれんぼを計画してくれました。



### 学校 PV 作成

この1年間の学校生活の様子を PV にします。またどこかで見ていただけたと思います。

### 先生シャッフル

2月15日からモジュールタイムにいろいろな先生が教室に来て授業をしています。私も15日に3・4年生で漢字の授業をさせてもらいました。

## 全校朝会で戦国武将の話？

天下統一を目指す織田信長が、家来の明智光秀と豊臣秀吉を城に呼びました。敵の戦国大名を倒すのに苦戦していたので、カツを入れようと思ったのです。信長はいつになく強い口調で言いました。

「これ以上敵を倒すのに苦労するようなら、お前たちの領地は取り上げて、追放するぞ。」

光秀と秀吉は震えながら、城を立ち去りました。帰る途中、光秀はぼつんと言いました。

「信長様は恐ろしいお方じゃ。このままでは領地を取り上げられ、追放されてしまう。」

だが、秀吉はゲラゲラと笑いながらこう言いました。

「あの言葉は本心ではないので心配されるな。我らのことを思って、厳しく仰ったのだ。」

光秀は信長のことを恐れ、秀吉は感謝しました。3年後2人はどうなったのでしょうか？光秀は、京都の本能寺にいた信長を攻めて滅ぼしてしまいました。それを聞いた秀吉は、主人の仇である光秀と戦って滅ぼしました。そして、秀吉が天下を統一したのです。

皆さんも、お家の人や先生から叱られることがあるかもしれません。そんな時に怖がったり嫌がったりするのか、それとも感謝するのかによって、その後の自分の成長が変わってくるのではないかと思います。自分のためを思って厳しく言ってくれているのだと考えて、成長につなげてもらえればうれしいなと思います。きっと五荘小学校との統合もみんなの成長へとつながると思います。ぜひ感謝の気持ちで受け止めて、みんなで成長していきましょう。

### 3月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月	委員会活動、児童会あいさつ立番	15	月	児童会あいさつ立番
4	木	全校朝会	16	火	代表委員会、東日本大震災追悼集会、水曜時間割
5	金	校外児童会	17	水	A L T勤務日（火曜時間割）
9	火	五荘小へのバス乗車訓練（1～5年）、水曜時間割	18	木	児童集会、給食最終日
10	水	A L T勤務日（火曜時間割）	20	土	春分の日
11	木	読み聞かせ（図書V）、図書ボランティア感謝の会	23	火	卒業証書授与式
12	金	6年生を送る会	24	水	修了式、奈佐小学校閉校式